



田中よしゆき

議会報告
後援会ニュース

2020年6月号

No.47

編集発行人
嘉麻市議会議員

田中 義幸

- 1面 議案・補正予算審議
- 2面 予約送迎バス他
- 3面 意見書・一般質問他
- 4面 資料編

この議会報告書をご希望の方はご連絡ください。優先配布いたします。(無料)



コロナショック弱者直撃

コロナ禍で派遣労働者・零細企業・飲食業者等弱者が死活問題化している中
救済策の定額給付金・雇用調整助成金・持続化給付金
定額給付金、市の状況は1万8605世帯中1万7553世帯(94.4%)が給付済

定額給付金状況

市の定額給付金状況は、次の通り。

(2020年6月18日現在)

項目	世帯数
登録数	1万8563
dv関係数	42
合計	1万8605
申請数	1万7856
給付済	1万7553



届きました!

絵 熊谷レン

市独自支援

水道料金半額免除

市の独自支援策である、水道料金の半額半年免除について、免除額が確定した時点で実施すると発表した。市民から「何時になったら実施するのか」「水道を使用していない世帯が不

公平だ」などの声が上がっている。

学校給食費免除

免除額が確定した時点で予算計上する。

奨学金返済猶予

現在申請者数と影響額を調査中で確定次第実施。

保育所副食費免除

保育所副食費免除は、月分から半年間免除。

保育園運営支援

従業員の処遇改善、環境整備を支援。

私立保育園11所、幼稚園3所、認定こども園1所



絵 熊谷レン

中小企業等緊急支援

売上げが前年度比15%以下、30%未満減少した事業者500社程度に対し、一律10万円を給付する事業は、当初2020年6月30日までとしていたが同年7月31日まで延長する。

医療機関等環境整備

従業員の処遇改善や環境改善(マスク、衛生器具の購入等支援)のため、病院(歯科含む)、薬局、高齢者施設、障がい者施設、児童福祉施設(315施設)に対し一律20万円交付。郵送受付で本年5月から交付開始。

コロナ対策関連 予算・議案審議

補正予算第42号専決

1. 新型コロナウイルス感染症に影響を受けた事業者

国保条例改正専決

全会一致承認

に、資産税猶予2年間延長。
2. 全ての税に対して無利子無担保で1年間徴収猶予。
3. 文化芸術・スポーツイベントが中止になり、入場料金等の払戻を受けなかった場合、申請により住民税の寄付金控除対象とする。



絵 熊谷レン

一般会計補正予算 1号専決

全会一致承認



絵 熊谷レン

1. 高齢介護事業所等・障がいサービス実施事業所に従業員の処遇改善や環境改善に要する費用として、一律20万円を支給する。
2. 公立保育所に消毒液、マスクを購入する。
3. 学童保育施設に消毒液を購入する。
4. 児童手当受給世帯に一人1万円支給(4620人)
5. 医療機関及び薬局全70箇所に一律20万円を支給。
6. 避難所にマスク、消毒液、フェイスガード、体温計等の備品購入。
7. 小中学校にマスク、消毒液、体温計等の備品を購入する。

予約送迎バス活躍

2020年1月嘉穂地区の試験運行から始まった予約送迎バス（デマンド運行型バス）は、利用者が順調に増加している。

一方、利用方法が分からない高齢者も多く、更なる周知が必要だ。

2020年4月～5月までの実績			
地区	月	運行回数	乗車人数
山田	4	46	53
	5	62	63
稲築	4	51	54
	5	43	47
碓井	4	22	51
	5	49	56
嘉穂	4	109	131
	5	130	161
合計	4	228	289
	5	284	327

義務教育学校へ

教育方針の方向性

2020年6月16日に学校施設整備に関する特別委員会が開かれ、質疑応答がなされた。

小・中学校、稲築東小・中学校は義務教育学校制へ移行し、山田中学校区、嘉穂中学校区は併設型小・中学校（小中一貫）教育制度を導入する方針を示した。

嘉麻市教育方針と小・中一貫教育の要旨

2015年の学校教育法改正により、一人の校長の下義務教育9年間の一貫した教育を行う義務教育学校が創設された。

この度教育委員会は、碓井小・中学校、稲築西

コラム

併設型小学校・中学校（いわゆる小中一貫校）は、独立した小・中学校が義務教育学校に準じた形で一貫した教育を施す学校。

一般会計補正 予算2号審議

全会一致可決

コミュニケーション助成金

200万円

大限行政区にエアコン、太鼓、三味線、他備品を購入する費用。

市街化可能性調査

561万円

旧稲築庁舎解体後の行政機能拠点、地域振興、市街化への可能性を調査する費用として。

庁舎除却事業

5億960万7千円

山田・稲築・嘉穂庁舎の解体工事と調査委託費。

集会所改修工事

1767万5千円

老朽化した碓井地区下白井西中央集会所を改修する。

予防接種

28万9千円

がん治療の骨髄移植により免疫低下した市民に対し、予防接種費用を助成する。

農業機械導入支援

1890万6千円

大限町1名1台コンバイン、ズームスプレイヤーの導入。泉河内1名1台トラクター、ロータリー、ハローの導入。稲築地区平1名1台トラクター、自動操舵システムの導入。



絵 熊谷レン

園芸農家支援

3136万9千円

JA 農業散布機、栽培温室等を整備。口春の認定農家栽培温室整備。（全額県）

中山間地域保全対策

266万2千円

（株）福岡クボタが作付けしているタマネギの、6次産業化商品としてタマネギンフトクリームを開発する。

畜産振興

50万4千円

養豚農家1名1豚熱予防施設整備費用の一部を補助。肥育牛農家10名1人工授精経費一部補助（全額県）。

プレミアム商品券 2800万円

落ち込んでいた購買意欲を喚起するため、プレミアム率30%の商品券で1冊1万3千円、1万4千冊発行。8月受付、9月上旬抽選結果発表。同月下旬販売、10月から利用開始。

⑧大型店舗の利用制限と、一人当たりの購入は7冊から5冊に変更された。



絵 熊谷レン

カホアルペ食事委託

294万4千円

足白農泊施設食事提供委託費。

労務費1日1万円、1食500円の食材で契約。朝食料金600円（税抜き）足白地区農家を予定。



絵 熊谷レン

小・中学校洋式トイレ

781万9千円

実施設計業務委託料

学力向上推進拠点校

21万6千円

山田中学校が学力向上推進拠点校として認定受け、学力向上を目指す。

学校給食業者支援

300万円

衛生管理改善の補助。対象業種 豆腐、コンニャク、練り物の製造納品業者。



絵 熊谷レン

議案審議

税制改正

全会一致可決

設備投資業者を優遇
コロナの影響を受けながら設備投資した中小事業者に、固定資産税の適用期限を2年間延長する。

軽自動車減税

環境性能割の税率1%を、2020年3月31日まで延長する。

各種税金の徴収猶予

コロナの影響により事業等収入に影響があった方が対象。無担保、延滞金なしに1年間税の徴収猶予する。

寄付金控除の特例創設

自粛要請を受けて中止になったイベント（文化芸術・スポーツイベント等）入場料等について、観客が払戻



絵 熊谷レン

金を放棄した場合住民税の寄付金控除対象にする。
(1P参照)

住宅借入金特別控除

コロナの影響を受けた対象者に、所得税の住宅ローン控除適用を弾力化する。

説明

完成が遅れるなどやむを得ず住宅ローン減税の入居要件を満たせない場合でも、代わりに要件を満たすことで、期限内に入居したと見なす。

企業誘致条例

全会一致可決

審議会答申を受け、奨励対象事業の拡充を図る改正。主な改正点

- ・「工場等」を「事業所」に改定
- ・農業、林業、学術研究、専門・技術サービス事業、飲食サービス業を対象業種に加えた。
- ・新規採用人数を10人以上から新設5人、増設2人に。
- ・固定資産税減免適用施設の拡大。
- ・私有財産貸付料の減免限度期間を3年から10年に延長。



絵 熊谷レン

法定外公共物

全会一致可決

公共物である里道や水路等の管理において、占用と形状変更手続を明確にする。

コラム

法定外公共物とは、道路や河川などの公共物のうち、法律の適用または準用を受けない公共物。一般には、里道・水路等と呼ばれており、法務局に備え付けの公図などで、「道」「水」と表示されたり、赤色や青色で表示されているもの。

教育委員任命

教育委員辻田喜美氏（稲築地区山野）の任期が、2020年8月23日で満期になるので引き続き任命する。
全会一致同意

事故報告

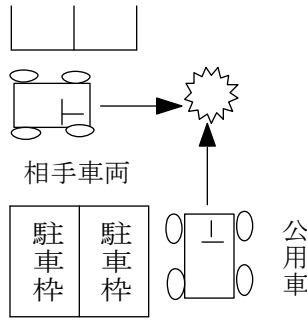
場所 碓井庁舎駐車場

概要 庁舎駐車場内を公用車が直進、相手方車両が左折し衝突した。

原因 双方の前方不注意

賠償額 公用車側と相手側

車両の過失割合は6対4で、相手側に12万5400円を支払う。



請願書・意見書

教職員定数改善と義務教育費拡充を要求

要求

1. 計画的な教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

田中義幸議員他8名

全会一致可決

よしゆきの一般質問

新型コロナウイルス

質 中小企業緊急支援金について、対象500社とのことであるが、次の補正のため業界にどのような影響があったか分析すべきだ。

産業振興課長 商工団体と意見交換し、予算措置をしたい。

質 予約飲食券購入勧奨について、購入した事業者が倒産した場合の責任の所在はどうなる。

課長 購入した職員の自己責任になる。

質 市長が勧奨すればそれなりに圧力がかかる。一種のパワハラでは。

赤間市長 強制はしていない。職員の半数以上に購入してもらい感謝している。

質 市民も、嘉麻市にふるさと応援寄付金ができることを啓発すべきだ。

企画課参事 内容が分かりやすくなるよう工夫する。

災害対策

質 避難所での三密回避策を問う。

防災対策課長 避難所運営マニュアルを作る。受入時に検温・問診をし、間隔をあけてもらい換気する。

質 テントの設営はだれがする。

課長 職員と協力者に。

質 職員の過労防止のため、自主防衛組織やボランティアにも要請すべきだ。

災害時受援計画の発令フロチャートを問う。

課長 大規模災害が発生し物的・人的支援が必要になった時発動する。

質 必要経費はどこが持つ。

課長 本市が予算計上する。

質 受援計画と併せて応援計画もセットに考えるべきで、近隣市町と相互協定を結ぶべきだ。

市長 近隣自治体との協定は、県の市長会で協議している。



絵 熊谷レン

新型コロナウイルス感染症対策事業一覧

資料集

議案・予算	事業名	対象	効果
前年度一般会計補正第9号	保育体制強化	私立保育11園	空気清浄機・消毒(殺菌)液・マスク・体温計等2020年1月16日以降購入した経費を補助。
一般会計補正第1号	医療機関等環境整備	高齢者介護事業所	従業員の処遇改善、環境整備に一律20万円交付。
	医療機関等環境整備	障がいサービス事業所120所	従業員の処遇改善、環境整備に一律20万円交付。
	特別定額給付金	住民基本台帳登録世帯主	一人10万円給付。(DV被害者には個人給付)
	保育園副食費負担金	私立保育園・公立保育所園児	私立350人、公立40人に月額4500円を6ヶ月間交付。
	医療機関等環境整備	保育所等15園	従業員の処遇改善、環境整備に一律20万円交付。
	保育係運営事業費	公立保育園	消毒(殺菌)液・マスク等購入する。
	児童福祉施設総務費	学童保育施設	消毒液購入。
	子育て世帯臨時給付金	児童手当受給世帯	児童手当受給世帯に児童一人1万円給付(4,620人)。
	感染症予防支援事業	健康課	マスク1万枚/月、消毒液37,050ml/月を確保する。
	医療機関等環境整備	市内医療機関等70施設	従業員の処遇改善、環境整備に一律20万円交付。
	中小企業等緊急支援金	約500社	前年同月比15%から30%の減収事業者へ10万円給付。
	災害対策	公の避難所	マスク・消毒液等消耗品、テント等備品購入する。
	小学校管理費	小学校	マスク6万枚、消毒液132本と詰替50入り752本購入。
	小学校保健衛生備品	小学校	非接触型体温計56個購入。
中学校管理費	中学校	マスク3万枚、消毒液72本と詰替50入り372本購入。	
中学校保健衛生備品	中学校	非接触型体温計20個購入。	
一般会計補正第2号	商工振興費	プレミアム付地域商品券	1冊(13千円を1万円)×14千冊、1人5冊、抽選で。
	学校給食	学校給食調理業者	豆腐・コンニャク等納品4業者へ衛生器具購入補助。
国民健康保険条例改正	保険税の減免	コロナウイルス感染者	死亡・重篤な傷病を負った人は全額免除、影響を受け事業収入等が減少した者は保険税減額。
国保会計補正予算第2号	傷病手当減額	コロナウイルス感染者	感染、発熱等で療養のため労務ができず収入が減額した者に傷病手当を支給する。最長1年6ヵ月まで。
介護保険補正予算第1号	保険料の一部減額	コロナウイルス感染者	1号被保険者が罹患し、死亡・重篤な傷病者に保険料減額措置。
一般会計補正予算第3号	ひとり親世帯臨時給付金	①児童手当受給世帯 ②児童手当不受給世帯 ③家計急変で受給対象世帯に	1世帯5万円(800世帯見込)、第2子以降一人3万円(620人見込) ②③は、要申請で9月以降順次支給予定。
税制改正	①固定資産税の延長 ②税の徴収猶予 ③寄付金控除特例適用 ④住宅借入金特別控除	コロナの影響を受けた該当者 ①設備投資中小事業者 ②給与・収入減少した者 ③イベント入場券購入者 ④住宅ローン控除	①固定資産税の適用期限を2年間延長する。 ②無担保、延滞金なしに1年間税の徴収猶予する。 ③中止になったイベント入場料等について、住民税の寄付金控除対象にする。 ④住宅ローン減税の入居要件を緩和する。

飯塚地区消防組合管内 消防車両配置表

市町	水槽付 消防ポンプ車	消防 ポンプ車	救急車	救助工作車	はしご付消 防ポンプ車	化学消防 ポンプ車	指揮車	資機材 運送車	合計
飯塚市	4	2	5	1	1	1	1	3	18
嘉麻市	2	3	2	1	1	0	0	0	9
桂川町	1	2	1	0	0	0	0	0	4
合計	7	7	8	2	2	1	1	3	31